



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



Château La Mission Haut-Brion 1988

シャトーの試飲評価：

色は濃厚で熟成が少々見られる。豊かで力強い香りは、このシャトーにいつもの複雑性をもたらすカシス、杉の木、スミレ色のインク、なめし皮などのニュアンスをもち、非常に“ミッション風”だ。

口に含むとタンニンの厚みが果実味をしのぐ傾向があるのだが、このタンニンは緻密でまだ固く力強い。

しかし味わいの終わりにかけて少しずつ滑らかさが主体となる。非常に長い余韻。整った構成。

ラ・ミッションのとても正統的な素晴らしいワイン。

今から2030年頃までが飲み頃である。

気象条件

気温総計： 3 230

降水量： 365 mm

ジロンド県総生産量： 499万ヘクトリットル

最高気温が30 を上回った日数： 11

ヴィンテージの評価

この年の気象の特徴は非常に雨が多く暖かい冬と春、乾燥し平均的な暑さの夏である。9月にいくらか降水があった。

ブドウは例年どおりに成熟しており、皮は厚く豊かであった。

しっかりした構成と力強さを感じるワインが生まれた。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon